

[ローマ帝国の崩壊]

- ・ユリアヌス帝…キリスト教中心の社会に反対して異教復活を図るも失敗。

375年…**ゲルマン人の大移動**：**フン人**に領土を脅かされたゲルマン人が、
侵入を繰り返し、ローマ帝国はさらに混乱状態になる

→東西の分裂がさらに進む中、**テオドシウス帝**が即位。

テオドシウス帝(位 379~395) {

- ・前 392 年…キリスト教を国教化
- ・死後、帝国を東西に二分して子に分けあたえた。

〈その後のローマ帝国〉

- ・**西ローマ帝国**…476年にゲルマン人傭兵隊長**オドアケル**が滅ぼす。
(この476年をローマ帝国の滅亡年とする。)
- ・**ビザンツ帝国**(東ローマ帝国)…1453年まで続く。